

令和4年度

持続可能な豊後高田市の教育をめざして

～ 全国学力・学習状況調査 ～



本市においては、毎年、全国学力・学習状況調査及び大分県学力定着状況調査の結果を分析したうえで改善策を講じています。

全国学力・学習状況調査は、令和4年4月19日(火)に実施されました。

本全国学力・学習状況調査は、調査の実施後、教育委員会や学校が速やかに児童生徒の学力や学習状況、課題等を把握するとともに、それらを踏まえて調査対象学年及び他の学年の児童生徒への学習指導の改善・充実等に取り組む際に役立てることができるように問題が作成されています。

小学校においては第5学年まで、中学校においては第2学年までに、十分に身に付け、活用できるようにしておくべきと考えられる内容が出題されていますので、調査の対象学年だけではなく、全学年を通じた学習指導の改善・充実を図るために参考とすることができます。

本教育委員会では、出題された内容を小学校・中学校別に分析し、これを授業に活用すべく、A4用紙1枚にまとめました。

なお、出題内容等を詳しく分析したものは、国立教育政策研究所出版の「解説資料」を参照してください。また、各教科の学習指導要領の内容や領域別等の表の右端に評価欄があります。全国値と比較して、5点以上は◎、0～5点は○、0～-5点は▽、-5点以上は▼で表示をしています。

豊後高田市教育委員会

1-(1) 令和4年度全国学力・学習状況調査〈小学6年〉

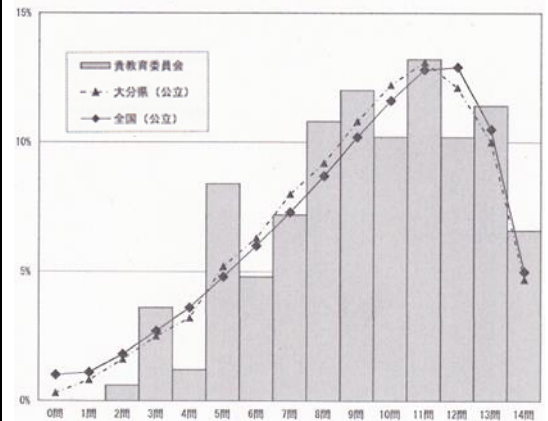
小学校・国語

豊後高田市教育委員会

問題は新学習指導要領に示されている内容に基づいて出題されています。[知識及び技能]では、下の表にあるように、(1)(2)(3)の区分、[思考力、判断力、表現力等]は、A BCの区分に従って出題されています。
思考力、判断力、表現力等の分野の中で、A話すこと・聞くことについては全国値を超えています。B 書くこと C 読むことに少し課題があります。

教科	国語
豊後高田市	67.0
大分県	66.0
全国	65.6

対象児童数		豊後高田市	大分県	全国		
		167	9,044	965,308		
分類	区分	平均正答率(%)				
		豊後高田市	大分	全国	評価	
全体		67.0	66.0	65.6	○	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	76.0	70.0	69.0	◎
		(2) 情報の扱いに関する事項				
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	80.8	83.1	77.9	○
	思考力、判断力、表現力	A 話すこと・聞くこと	68.0	65.3	66.2	○
		B 書くこと	47.3	49.1	48.5	▽
		C 読むこと	62.3	65.1	66.6	▽
評価の観点	知識・技能	76.8	72.2	70.5	◎	
	思考・判断・表現	60.0	61.2	62.0	▽	
	主体的に取り組む態度					
問題形式	選択式	69.7	71.8	71.8	▽	
	短答式	76.6	65.4	63.6	◎	
	記述式	51.1	50.7	51.3	-	



【よくできていた問題】

○1三；(本市 86.2 全国 84.7)

○3三漢字を書く ろくが はんせい したしむ
(本市 76.6 全国 65.2) (本市 75.4 全国 58.7) (本市 77.8 全国 67.1)

【課題がみられる問題】

△2 (1)；登場人物の行動や気持ちなど叙述を基に捉える (本市 63.5 全国 68.4)

△2三；表現の効果を考える問題 (本市 51.5 全国 59.2)

【要因】読むことの領域

2 (1) 人物像や物語の全体を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする問題で過不足なく読み取ること
に課題がありました。

2三；語の全体像と関わらせながら表現の効果を考えることに課題がありました。

【授業改善の視点】

- ・登場人物の行動や気持ちを捉えることが必要になる言語活動を設定し、「どこからそう思ったのか」など、物語の全体像を具体的に想像したり、複数の叙述をまとめたりする必要があります。
- ・表現の効果を考えることができるようにするためには、感動やユーモアなどを生み出す優れた叙述、暗示性の高い表現、メッセージや題材を強く意識させる表現などに着目しながら読むように指導する必要があります。
- ・物語の全体像を具体的に想像し、推薦する文書を書くために着目する叙述を整理する必要があります。物語がどのように描かれているか、登場人物の人物像、人物同士の関係などを行動や気持ちを表現している場面を具体的に考える活動を取り入れることが必要です。

1-(2) 令和4年度全国学力・学習状況調査〈小学6年〉

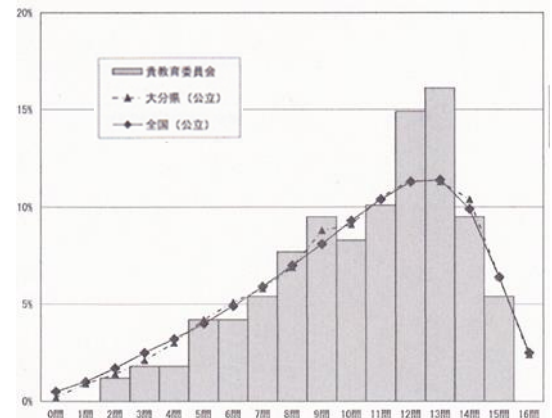
小学校・算数

豊後高田市教育委員会

算数科の学習においては、言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて、筋道を立てて説明したり、論理的に考えたりして、自ら納得したり他者を説得したりすることが大切です。そのことを踏まえて、記述面では、(a)「事実」を記述する問題、(b)「方法」を記述する問題、(c)「理由」を記述する問題の3種類の問題が出題されました。今回は「方法」を記述する問題(変化と関係・図形)で課題がありました。

教科	算数
豊後高田市	65.0
大分県	64.0
全国	63.2

対象児童数		豊後高田市	大分県	全国		
		168	9,044	965,431		
分類	区分	平均正答率(%)				
		豊後高田市	大分	全国	評価	
全体		65.0	64.0	63.2	○	
学習指導要領の領域	A 数と計算	71.8	70.7	69.8	○	
	B 図形	65.3	64.4	64.0	○	
	C 測定					
	D 変化と関係	54.0	51.4	51.3	○	
	E データの活用	70.8	68.8	68.7	○	
評価の観点	知識・技能	71.4	68.8	68.2	○	
	思考・判断・表現	57.1	57.2	56.7	○	
	主体的に取り組む態度					
問題形式	選択式	51.3	51.8	51.8	-	
	短答式	81.0	77.2	76.5	○	
	記述式	62.1	61.3	60.2	○	



【よくできていた問題】

- 1(2);14と21の最小公倍数を求めることができる。(本市 78.0 全国 72.2)
- 1(3);カップケーキ 7 個分の値段を $1470 \div 3$ で求めることができるわけをかく。(本市 81.5 全国 76.0)
- 3(3);目的に応じて円グラフを選択し必要な情報を読み取ることができる。(本市 70.8 全国 66.8)

【課題がみられる問題】

- △2(3);果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの果汁の割合(本市 19.6 全国 21.4)
- △2(4);比例の関係であることを用いて未知数の求め方や答えの記述(本市 45.8 全国 48.0)
- △4(1);正三角形の意味や性質を基にした記述問題に課題が見られる。(本市 45.8 全国 48.8)

【要因】

2(4)比例

伴って変わる二つの数量が比例の関係であることを表から読み取り、未知の数量の求め方を式や言葉を用いて記述できるかどうかみる問題に課題が見られました。

4(1)プログラミング

プログラム間違いに気づき正三角形の性質をもとに正しくプログラムを書き直すことに課題が見られました。

【授業改善の視点】

- ・身の回りの生活体験を題材に考えていく力が必要です。
- ・比例の性質を使って未知の数量を求めるためにどのように表現すればよいか考える自分の言葉で表現する必要があります。
- ・正三角形の作図だけでなく、図形を構成する要素に着目し他の図形の作図の仕方を考え発展的に考察することができるようにする必要があります。
- ・プログラミングを活用して様々な図形を作図したり、プログラムを読み取る学習が必要です。

1-(3) 令和4年度全国学力・学習状況調査<小学6年>

小学校・理科

豊後高田市教育委員会

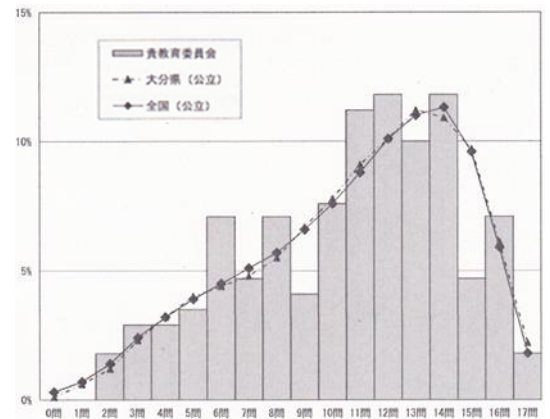
問題は新学習指導要領に示されている内容に基づいて出題されています。領域別の出題は、下の表にあるように、A区分 B区分で出題されています。

思考力、判断力、表現力等の分野の中で、大分県、全国の平均正答率と同等です。

1(2);自分で行った観察で収集した情報と他者の観察記録を基に検討し自分の考えをもち、その内容を記述する問題、2(1);メスシリンダーという器具の名称、2(4);凍った水溶液について実験結果をもとに自分の考えを持ち記述、3(1);光の性質について課題がみられます。

教科	理科
豊後高田市	62.0
大分県	64.0
全国	63.3

対象児童数		豊後高田市	大分県	全国		
		170	9,054	965,761		
分類	区分	平均正答率(%)				
		豊後高田市	大分	全国	評価	
全体		62	64	63.3	▽	
学習指導要領の領域	A区分	「エネルギー」を柱とする領域	50.9	51.9	51.6	-
		「粒子」を柱とする領域	58.2	61.6	60.4	▽
	B区分	「生命」を柱とする領域	71.5	73.9	75.0	▽
		「地球」を柱とする領域	72.1	66.9	64.6	◎
評価の観点	知識・技能	59.4	64.1	62.5	▽	
	思考・判断・表現	63.9	63.8	63.7	-	
	主体的に取り組む態度					
問題形式	選択式	65.3	66.8	66.8	▽	
	短答式	67.6	69.5	66.2	○	
	記述式	45.9	47.4	47.3	▽	



【よくできていた問題】

- 4(2)夜の気温の変化、他者の予想をもとに記録結果を表したグラフを選ぶ(本市 70.0 全国 64.5)
- 4(3)観察などで得た結果を分析、解釈して自分の考えを持つことができる。(本市 55.9 全国 45.5)
- 4(4)鉄棒に付着した水滴と氷の粒は何が変化したものか書く。(本市 80.6 全国 62.0)

【課題がみられる問題】

- △1(2);ナナホシテントウの観察記録を自分と他者の考えをまとめ考察する(本市 64.1 全国 67.5)
- △2(1);メスシリンダーという器具の名称(本市 68.2 全国 70.0)
- △2(4);凍った水溶液について実験結果をもとに自分の考えを持ち記述する問題(本市 34.1 全国 39.3)
- △3(1);光の性質をもとに光が直進することを理解している(本市 25.9 全国 27.8)

【要因】

- 1(2) 自分の観察記録と他者の観察記録を基に自分の考えを持ち、ナナホシテントウの成長の記録を記述してまとめることに課題がありました。
- 2(4) 実験で水をこおらせた物は紅茶に入れるとうく、砂糖水をこおらせた物が紅茶に入れるとしずんだことに気づいた他者の【問題発見】を基に自分はどうすればよいか考えをもち記述できることに課題がありました。

【授業改善の視点】

理科では、「自分で行った観察で収集した情報と他者の観察記録を基に検討し自分の考えをもち、その内容を記述することができるようにする」ことが求められています。

- ① 問題解決するまでの道筋を構想し、解決の方法を発想できる。
- ② 自分の考えだけでなく他者の予想も捉え、得られた実験結果を見通して解決の方法を発想できる。
- ③ 観察、実験などで得た結果について分析して、解釈し、より妥当な考えをつくりだすことができる。
- ④ 結果を根拠に、具体的な数値を用いて結論を表現することができる。

1-(4) 令和4年度全国学力・学習状況調査<<中学2年>>

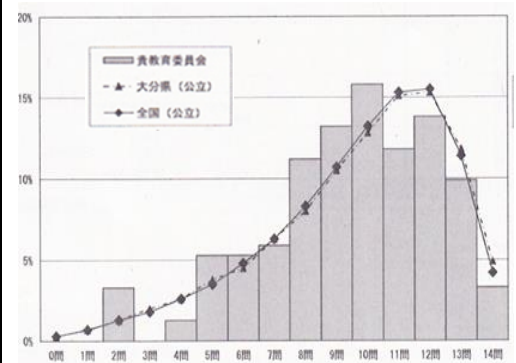
中学校・国語

豊後高田市教育委員会

問題は新学習指導要領に示されている内容に基づいて出題されています。[知識及び技能]では、下の表にあるように、(1)(2)(3)の区分、[思考力、判断力、表現力等]は、ABCの区分に従って出題されています。B 書くことでは全国平均を大きく超えています。C 読むことでは、問題3三;文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉えることに課題があります。

教科	国語
豊後高田市	68.0
大分県	69.0
全国	69.0

対象生徒数		豊後高田市	大分県	全国		
		152	8,571	891,820		
分類	区分	平均正答率(%)				
		豊後高田市	大分	全国	評価	
全体		68.0	69.0	69.0	▽	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	69.5	72.5	72.2	▽
		(2) 情報の扱い方に関する事項	52.0	47.9	46.5	◎
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	72.1	70.6	70.2	◎
	思考力、判断力、表現力	A 話すこと・聞くこと	62.9	63.7	63.9	▽
		B 書くこと	52.0	47.9	46.5	◎
		C 読むこと	62.8	67.5	67.9	▼
評価の観点	知識・技能	68.6	69.5	69.0	-	
	思考・判断・表現	61.1	62.3	62.3	▽	
	主体的に取り組む態度					
問題形式	選択式	74.0	73.7	73.7	-	
	短答式	65.4	70.9	70.3	▽	
	記述式	58.8	57.5	57.4	○	



【よくできていた問題】

- 2二;①② 文脈に即して漢字を書く (本市 86.2 全国 84.0)
- 2三;自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く(本市 52.0 全国 46.5)
- 4二;漢字の行書の読みやすい書き方について理解する(本市 96.1 全国 90.1)

【課題がみられる問題】

- △3一;「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現技法の名称 (本市 31.6 全国 52.5)
- △3三;文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える (市 53.9 全国 62.0)

【要因】

大問3一 「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する。「比喩」表現の技法に課題がありました。

大問3三「おれ」の行動や心情を、話の展開に沿って順番に並べ替えるとどのようになりますか。選択肢の中で心情を表している表現が2つあります。登場人物の心情の変化を捉えることに課題がありました。

【授業改善の視点】

- ・文章の中の時間的, 空間的な場面の展開、登場人物の相互関係や心情の変化, 行動や背景の描写などに注意しながら読み進めることができるよう指導することが重要です。
- ・その際, 心情を表す言葉に注目してその変化をたどったり, 叙述の細やかな違いに注意して読み, それぞれの叙述が表している心情の違いを考えたりすることができるように指導する必要があります。

中学校・数学

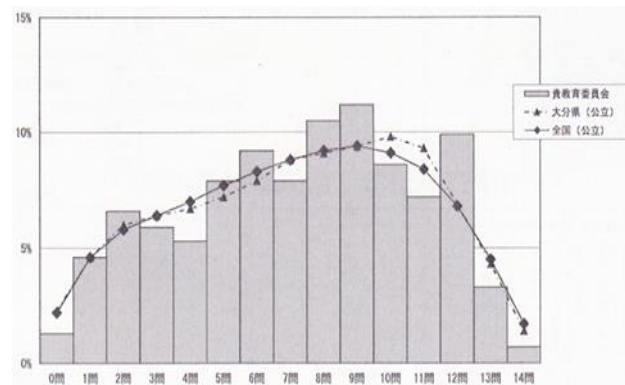
豊後高田市教育委員会

中学校数学の調査問題は、中学校数学科の指導のねらいからみて、今後の学習において活用される基礎的・基本的な知識及び技能や、その知識及び技能が、生徒が問題解決していく過程でどのように用いられているかについて出題することとされています。知識技能、関数領域では全国平均を上回ることができています。

- ・事象を数学的に解釈し問題の解決方法を表、式、グラフなどを用いて説明
- ・目的に応じて式を変形したりその意味を読み取ったりして、その事柄が成り立つ理由の説明を記述する問題で課題が残りました。

教科	国語
豊後高田市	52.0
大分県	52.0
全国	51.4

対象生徒数		豊後高田市	大分県	全国	
		152	8,577	891,913	
分類	区分	平均正答率(%)			
		豊後高田市	大分	全国	評価
全体		52.0	52.0	51.4	-
学習指導要領の領域	A 数と式	57.9	60.9	57.4	-
	B 図形	43.2	40.9	43.6	-
	C 関数	45.2	41.9	43.6	○
	D データの活用	57.5	56.6	57.1	-
評価の観点	知識・技能	62.9	60.8	59.9	○
	思考・判断・表現	32.1	35.0	36.2	▽
	主体的に取り組む態度				
問題形式	選択式	55.8	52.3	52.6	○
	短答式	68.7	67.6	65.7	○
	記述式	32.1	35.0	36.2	▽



【よくできていた問題】

- 1;42を素因数分解する(本市 80.9 全国 52.2)
- 3ある予想がいつでも成り立つかどうかを示すことについて正しく述べたものを選ぶ(本市52.6 全国44.9)
- 7(2);箱ひげ図から分布の特徴を読み取ることができる。(本市 49.3 全国 44.1)

【課題がみられる問題】

- △6(2); 差が4である2つの偶数の和が4の倍数になることの証明(本市 37.5 全国 48.7)
- △8(2); グラフから読み取れる事象を読み取る(本市 35.5 全国 38.4)
- △9; 見出した図形の性質を、与えられた条件で考察すること(本市 7.9 全国 12.5)

【要因】

- 6(2); 目的に応じて式を変形したりその意味を読み取ったりして、その事柄が成り立つ理由を説明することに課題がありました。
- 8(2); 事象を数学的に解釈し問題の解決方法を表、式、グラフなどを用いて説明する。直線を引く、 $y=300$ のときの x の値を読み取ることを数学的に説明することに課題がありました。
- 9; 合同の証明をし、そのことを利用した2角の和が 30° になることを証明することに課題がありました。

【授業改善の視点】

- 6; 2つの偶数の和の証明の手順
事象を数学的に考察する場面において
- ① 事象の特徴を的確に捉えること
 - ② 筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること
 - ③ 総合的・発展的に考え、事柄の特徴を数学的な表現を用いて説明すること
- ※ 2つの偶数を、文字を使って表す力
※ 式を変形し $4 \times$ (整数) の形にする力

- 8(2) 二酸化炭素量削減の取組の問題
グラフの特徴から、他者と協働的に問題を解決したり、問題解決の過程を自ら振り返ったりするうえで、方法や手順を的確に記述したり伝えあったりすることが大切です。
表・式・グラフの使い方を明確にして (x, y) の関係にある値を代入して求めるなど記述することが大切です。

中学校・理科

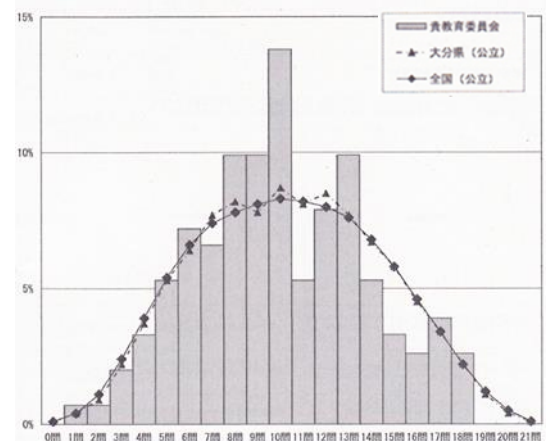
豊後高田市教育委員会

科学的に探究する学習が重視されていることを踏まえ、探究の過程における検討や改善を問う設問について、他者の考えの妥当性を検討したり、実験の計画が適切に検討して改善したりする力が求められています。

知識技能を活用できる力を問う問題について、気圧、気温、温度の変化をグラフから読み取り、雲の種類の変化と関連付けて、適切な天気図を選択する。化学変化、状態変化など、身近な事象を問う問題で課題が見られます。

教科	理科
豊後高田市	48.0
大分県	49.0
全国	49.3

対象生徒数		豊後高田市	大分県	全国	
		152	8,587	892,585	
分類	区分	平均正答率(%)			
		豊後高田市	大分	全国	評価
全体		48.0	49.0	49.3	▽
学習指導要領の領域	「エネルギー」を柱とする領域	39.3	41.8	41.9	▽
	「粒子」を柱とする領域	50.3	52.5	50.9	-
	「生命」を柱とする領域	54.2	56.7	57.9	▽
	「地球」を柱とする領域	44.2	44.5	44.3	-
評価の観点	知識・技能	46.4	47.2	46.1	-
	思考・判断・表現	48.4	50.6	51.0	▽
	主体的に取り組む態度				
問題形式	選択式	48.6	50.2	49.6	▽
	短答式	19.7	25.4	24.8	▼
	記述式	51.1	52.0	53.5	▽



【よくできていた問題】

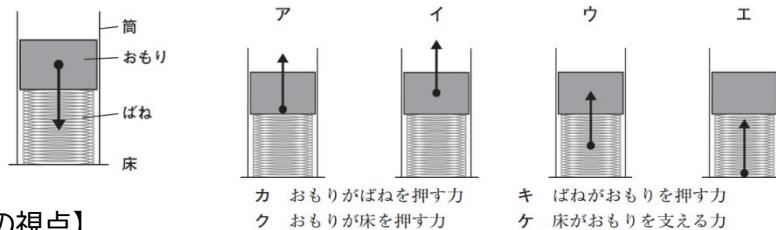
- 問1(2);タッチパネルの反応に水が関係しているか調べる (本市 80.3 全国 78.5)
- 2(1)観測し気圧と天気図が異なる理由を空気の柱の長さで説明できる(本市 58.6 全国 54.2)
- 3(1);分子モデルで表した図を基に、水素の燃焼を化学式で表す(本市 84.2 全国 80.1)

【課題がみられる問題】

- △2(2);気圧、気温、温度の変化をグラフから読み取り、雲の種類の変化と関連付けて、適切な天気図を選択する。
(本市 38.2 全国 40.8)
- △5(1);おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明する (本市 18.4 全国 15.3)
- △7(1);液体が状態変化することによって温度が下がる身近な現象を選択する(本市 36.8 全国 35.9)

【要因】

大問5(1)おもりに働く重力とつり合う力の矢印を選択し、その力について説明することに課題がありました。



【授業改善の視点】

- ・理科において、身近な事象を問うことで知識技能を活用できる力を問う問題で課題が見られます。
- ・科学的に探究する学習が重視されていることを踏まえ、探究の過程における検討や改善を問う設問について、生徒自らが課題を予想し、他者の考えの妥当性を検討したり、実験の計画が適切に検討して改善したりする姿をねらいとした授業改善が必要です。

1-(7) 令和4年度全国学力・学習状況調査<<小学校・中学校>>

学習状況調査について

豊後高田市教育委員会

学習状況調査では、児童生徒質問紙調査と学校質問紙調査があります。その調査の中で児童生徒と学校との共通の項目があり、さらに、クロス集計により学力との関連が分かる調査があります。この調査は、大分県が進めている授業改善方策の「新大分スタンダード」に関するものであります。この結果からも明白のように、肯定的な回答が全国値を超えた教科は定着率も高い傾向があります。

児童生徒質問紙調査の結果

大分スタンダード

◆(小中)「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童生徒は、小学校は令和3年度より2.7ポイント減、中学校はR2年度と同程度であった。

◆(39)「5年まで受けた授業で課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」

R3年度 79.2

R2年度 78.5

H31年度 78.9

全国77.3

豊後高田市76.5

◆(39)「1,2年まで受けた授業で課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」

R3年度 87.3

R2年度 79.8

H31年度 74.1

全国80.0

豊後高田市79.8

【質問紙調査結果(小学校)】

- ;肯定的な回答をした割合の高い項目(全国比) △;肯定的な回答をした割合の低い項目(全国比)
- 読書は好きですか(市80.6% 全国73.1%)
- 自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがあります(市68.2% 全国65.1%)
- 5年生までに受けた授業でPC・タブレットなどのICT機器を、どの程度活用しましたか。週3回以上～ほぼ毎日(市72.9% 全国58.2%)
- 学級活動における学級での話し合いを活かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか(市77.7% 全国73.8%)
- 国語の勉強は好きですか(市66.5% 全国59.2%)
- △自分にはよいところがあると思いますか(市71.2% 全国80.3%)
- △困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか(市55.9% 全国68.1%)
- △理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか(市63.0% 78.0%)

【質問紙調査結果(中学校)】

- ;肯定的な回答をした割合の高い項目(全国比) △;肯定的な回答をした割合の低い項目(全国比)
- 自分にはよいところがあると思いますか(市80.4% 全国78.5%)
- 将来の夢や目標を持っていますか(市71.3% 全国67.3%)
- 読書は好きですか(市73.2% 全国68.2%)
- 1,2年生までに受けた授業でPC・タブレットなどのICT機器を、どの程度活用しましたか。週3回以上～ほぼ毎日(市55.6% 全国50.9%)
- 学級活動における学級での話し合いを活かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか(市73.8% 全国71.7%)
- △学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。(市69.9% 全国74.7%)
- △困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか(市62.1% 全国66.6%)
- △理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てていますか(市54.9% 64.5%)

【学校質問紙】

- (小74中72)保護者や地域の方が学校の美化、登下校の見守り学習・部活動支援、学校行事の運営等参加していますか
小学校;よくおこなったと回答した(市77.8% 全国41.6%) 中学校よくおこなったと回答した(市66.7% 全国24.3%)
- (小75中73)地域学校協働本部やコミュニティスクールなどの仕組みを生かして保護者や地域との協働による活動を行いましたか
小学校;よく参加していると回答した(市88.9% 全国51.5%) 中学校よく参加していると回答した(市86.3% 全国16.8%)
- (小中78)令和3年度全国学力・学習状況調査の本校の結果について調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。;小学校;よく行っていると回答した(市55.6% 全国29.9%) 中学校よく行っていると回答した(市66.7% 全国23.6%)

この「新大分スタンダード」のアンケート結果によると、豊後高田市においては、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ」と回答した児童生徒が高い傾向にあります。それと連動(リンク)するかのよう、全国値を超えている小学校国語、小学校算数、中学校国語、数学は定着率が高い傾向にあります。

「新大分スタンダード」による授業の効果が明白です。今後とも、大分県の進める「新大分スタンダード」「中学校3つの提言」、そして、本市の統一テーマに基づいた校内研究、そして豊後高田市プロジェクト事業等により児童生徒の「夢を描き、実現できる子どもの育成」を図っていきたいと考えています。